

教保体第860号

平成30年8月2日

各市町村教育委員会教育長
各 県 立 学 校 長
各 教 育 事 務 所 長 } 様

埼玉県教育局県立学校部保健体育課長

「防災・危機管理e-カレッジ」の防災教育への活用について（依頼）

標記の件につきまして、別添（写）のとおり文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課から、事務連絡がありました。

つきましては、別添資料に示した「防災・危機管理e-カレッジ」を、地域や学校の実情等に応じて御活用いただきますようお願いいたします。

なお、各市町村教育委員会におかれましては、貴管下各学校への周知につきましても御配意いただきますようお願いいたします。

県立学校部保健体育課
健康教育・学校安全担当 藤井 邦之
電 話 048-830-6964
FAX 048-830-4971



事務連絡
平成30年7月27日

各都道府県・指定都市教育委員会防災教育主管課
各都道府県私立学校主管課
附属学校を置く各国公立大学法人担当課
各国公私立高等専門学校担当課
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

「防災・危機管理 e-カレッジ」の防災教育への活用について

平素より、当省の防災教育の取組について御理解、御協力をいただきありがとうございます。

この度、消防庁より「防災・危機管理e-カレッジ」の防災教育への活用について、別添のとおり、協力依頼がありました。地震や風水害等の災害からどのように身を守ればよいのかといった様々なコンテンツが提供されています。各学校においては、地域や学校の実情等に応じて御活用いただくようお願いいたします。

都道府県・指定都市教育委員会防災教育主管課においては、域内の市区町村教育委員会及び所管の学校（大学を除く。）に対し、都道府県私立学校主管課においては、所轄の私立学校に対し、附属学校を置く各国公立大学法人担当課においては管下の附属学校に対し、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課においては、所轄の学校設置会社の設置する学校に対しても周知していただくようお願いいたします。

(本件担当)

防災教育係（中鉢）

電話：03-5253-4111（内線 2670）

03-6734-2670（直通）

FAX：03-6734-3794

e-mail: anzen@mext. go. jp

別添

消 防 災 第 178 号
平 成 30 年 7 月 19 日

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課長 様

消防庁国民保護・防災部防災課長
(公 印 省 略)

「防災・危機管理e-カレッジ」の防災教育への活用についての協力願い

平素より消防・防災行政の推進に御協力いただき、誠にありがとうございます。

消防庁では、いつでも、誰でも、防災の知識や災害時の危機管理について学習できる「防災・危機管理e-カレッジ」（以下、「e-カレッジ」とする）を運用しており、地震や風水害等の災害からどのように身を守ればよいのかといった様々なコンテンツを提供しています（URL：<http://open.fdma.go.jp/e-college/>）。

小・中・高等学校における防災教育にe-カレッジを活用していただくことにより、より効果的に防災について学習できると考えますので、積極的に活用していただけるようお取り計らいくださいますようお願いいたします。

消防庁国民保護・防災部防災課
外圍災害対策官、和田防災企画係長
TEL 03-5253-7525

防災・危機管理 e-カレッジ②

入門コースには、子どもを対象とした「こどもぼうさいe-らんど」があり、小学校高学年から中学生を対象としたコンテンツにおいては、大規模地震から3日間生き延びるためなどのようにしたらいかなど、具体的な状況を基に学習できるコンテンツや、地震や風水害などの災害について基本的な事項を学ぶことができるコンテンツなどを用意しております。



学びを学ぶ

災害の基礎知識コース

- ・地震対策 ・津波対策 ・風災対策 ・風水害(風水害対策) ・火山対策 ・火災対策
- ・津波から身を守る一冊の解説書 ・最近の災害事例 ・災害の基礎知識コーステスト

災害への備えコース

- ・事前の備えチェック ・避難内の安全なチェック ・わが家の避難グッズ作り ・備蓄品確保
- ・災害への備えコーステスト

いざという時の対応の基礎コース

- ・別居防火 ・家族会議 ・家族手当て(特活法) ・最初119番通報 ・電気安全 ・ガス安全 ・避難 ・空居の避難 ・災害時の車庫の活用
- ・気象庁から発表される情報 ・災害時のインターネットを通じた避難情報の入手
- ・緊急避難メール ・重要情報メール ・いざという時の備え立つ知識コーステスト

地域防災の基礎コース

- ・地域防災の必要性 ・地域の防災リーダーの役割 ・地域防災の役割
- ・事務局と地方公共団体との防災協力 ・防災ゲーム クロスロード ・地域防災の基礎コーステスト

災害時のボランティア活動の基礎コース

- ・災害時のボランティア活動の意義と役割 ・被災地においてボランティア活動を行う際の心構え
- ・災害時のボランティア活動の基礎コーステスト

深く学ぶ

- ・阪神・淡路大震災・東日本大震災・東日本大震災・東日本大震災
- ・東日本大震災・東日本大震災・東日本大震災
- ・東日本大震災・東日本大震災・東日本大震災
- ・東日本大震災・東日本大震災・東日本大震災

e-カレッジに戻る

大地震を3日間生き延びる!

授業

このレッスンを閉じる

そのままふとんを頭からかぶり、家具や落下物が落ちてこない場所に身を伏せる

再生

一時停止

音OFF

1. フロアーク

2. ケーススタディ

COPYRIGHT 2017
© 東日本大震災
ALL RIGHTS RESERVED.

1回目 2回目 3回目

4回目 5回目 6回目

7回目 8回目 9回目

10回目 11回目 12回目

